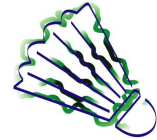


令和3年度 第22回城南中学生新人バドミントン大会
兼熊本県中学生新人バドミントン大会(団体戦・個人戦)城南地区予選会

主催：熊本県バドミントン協会
主管：熊本県バドミントン協会中学部城南地区担当
日時：令和3年9月25日(土)26日(日)
会場：東陽スポーツセンター
大会・競技役員：
顧問 山下 修二
総務 日野本 充
審判長 松本 祐一
会場責任者 西本 誉昭
本部係員 西本 誉昭・澤 亜紀子・山口 明美・桑本智可子
会計 森永こずえ
受付 澤 亜紀子・園田 珠紀・藤本 京子・
中島菜緒美・大村 優菜
駐車場係 西本 誉昭・湯澤 徹志



25日(1日目)は7時15分(予定)より、26日(2日目)は7時30分(予定)より、体育館内の消毒と準備を行います。大会役員だけでは人数が足りません。指導者の方は、ご協力をお願いします。

本大会について

1 日程や進め方について

(1) 日程

〔25日(土)〕

- 7時15分(予定) 大会役員・指導者集合
体育館の準備(本部・受付・イス並べ・ネット)と消毒を行います。
- 8時 開館予定
- 8時20分までに オーダー提出(本部へ)
棄権・団体メンバー変更連絡(本部へ)
- 8時20分 代表者会議(本部で行います。密にならないようにご着席ください。)
- 8時50分 開会式(放送にて行います。2階席から、静かに聞いてください。)
- 9時 競技開始 団体戦決勝、個人戦ダブルス決勝までを行います。
※終了後審判用紙の準備が出来次第、すぐ競技開始

〔26日(日)〕

- 7時30分 大会役員・指導者集合
- 8時 開館予定
- 8時20分 代表者会議(本部で行います。密にならないようにご着席ください。)
- 9時00分 競技開始 個人戦シングルの決勝までを行います。

(2) 団体戦について

- ①団体戦の1回戦のオーダー用紙は代表者会議までに提出してください。
- ②選手の変更や追加は認めますが、他チームからの移動は認めません。
- ③ベンチは若番チームが本部席向かって右になります。
- ④各チームのベンチは、イスを設置しません。密にならないようにコート後方に座ってください。コーチングシートは、設置します。サイドを交代した後と試合終了後に、各自で消毒をお願いします。

(3) 棄権がある場合は、代表者会時に知らせてください。

(4) タイムテーブルはあくまでも予定ですので、コールには十分注意してください。

(5) すぐに試合が開始できるように、自分のコールの5試合前には控え場所(道路側テラスなど)で準備をしておいてください。それ以外の選手は2階席で待機してください。

(6) 公式練習は行いません。

(7) 3位決定戦を実施します。

(8) 閉会式は行いません。各種目決勝直後に表彰を行います。

(9) 両日共に競技終了後、体育館内の消毒を行います。ご協力をお願いします。

2 得点について

(1) 団体戦 A・Bともに**21点1ゲーム(30点まで)**とします。

ただし男子団体A・Bは参加数が少なく1試合しかないため、正式ゲームとします。

(2) 個人戦 すべて**21点1ゲーム(30点まで)**とします。

3 審判について

- (1) 本大会は、密を避けるために2人で審判をします。
- (2) 団体戦 ほとんどのチームが最初に試合が予定されていますので、試合が行われるコート**の最初の試合は、相互審判**で行います。**2試合目から敗者審判**で行います。

【相互審判の仕方】①各チームから2人審判員を出す

- ②若番チームが、第1ダブルスと第2ダブルスの主審を行う
- ③後番チームが、シングルの審判を行う
- ④線審と主審を1人で行う
- ⑤線審と得点掲示を1人で行う

(2) 個人戦

シングルスは両者審判、ダブルスは敗者審判とします。第1試合目のみ、本部より審判を割り当てますので、協力をお願いします。

シングルスは両者審判で行い、敗者が主審とラインジャッジを兼ねます。勝者がラインジャッジと得点掲示を兼ねます。**試合に勝っても、コートに残っておいてください。準々決勝で負けた選手から、敗者審判にします。**

ダブルスは敗者審判で行い、**主審がラインジャッジを兼ねます。ラインジャッジが得点掲示を兼ねます。**

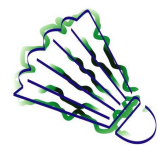
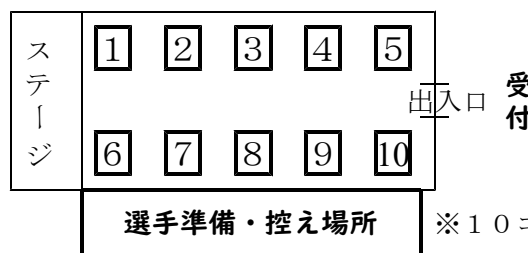
4 競技について

- (1) 日本バドミントン協会現行ルールで行うことを原則とします。背部にゼッケンを付け、安全ピン等で4カ所留めてください。
- (2) ユニホームは、日本バドミントン協会審査合格品とします。学校の体育服でも許可しますが、背部にチーム名、名前が入ったゼッケンをつけてください。ゼッケンは新規定とします。各チームできちんとした服装で出場するよう指導してください。くるぶしソックスは禁止です。
- (3) 選手は床上115cmを表示するリボンをつけてください。判定用のリボンは各自で用意してください。リボンの色は、シャツと同系色にならないようにしてください。
- (4) 試合前後の選手同士の握手は行いません。お互いに向かい合って一礼をしてください。
- (5) ダブルスにおいてハイタッチ等は禁止します。
- (6) 団体戦のベンチ入りは、監督、コーチまたはマネージャー、選手を基本とします。それ以外は指定された場所から観戦してください。校長のベンチ入りも認めません。個人戦のコーチングシートも設置します。**サイドを交代した後と試合終了後に消毒をお願いします。**

5 参加料

- (1) 団体戦1チーム6000円 個人戦**1人1種目**9000円（空調代含む）
- (2) 午前中（10時頃）に徴収の予定です。準備が出来次第、放送で連絡します。
- (3) 棄権者の参加料も徴収させていただきます。

6 コートナンバー



※10コート後の扉より出入りします

7 体育館の使用について

- (1) シューズの外・内の区別をきちんとしてください。
- (2) ロビーや通路での練習はしないでください。また、ロビーやソファが置いてある共有スペースは使用禁止とします。
- (3) ごみの持ち帰りをお願いします。各チームで保護者も含めて徹底してください。
- (4) 貴重品の盗難・保管には十分注意してください。忘れ物をしないようにしてください。

8 その他

- (1) 本大会の団体戦Aクラスベスト8、個人戦ベスト16以上の選手は、県大会へ出場します。**県大会への棄権が絶対にならないようにお願いします。**
- (2) 県大会の要項は「熊本県バドミントン協会中学部」のホームページに記載されています。出場権を獲得したチームは、申込書を玉名中上田先生まで忘れずに郵送してください。
- (3) 表彰は4位まで、3位まで賞品を贈ります。

- (4) 駐車場は、決められた場所に駐車してください。グラウンドは、他団体が借用されています。駐車台数に限りがありますので、ご協力をお願いします。路上駐車や近くの有地への迷惑駐車はお止めください。
- (5) 選手以外の生徒は原則入場できません。(※応援や付き添いの生徒も入場できません。)
保護者の入場もできません。
- (6) 団体戦のオーダー用紙の形式は申込ファイルのワークシートを利用し、各チームごとに必要な分だけ印刷してご使用ください。
- (7) 今後の状況によっては、さらなる予防策等お願いすることもありますのでご協力ください。
- (8) 体育館への出入りの際は、必ず受付を行ってください。
- (9) ホームページに記載している新型コロナウイルス対策【別紙様式4】の『感染予防チェックリスト』を印刷し、選手・指導者など参加者全員に配って、注意事項を徹底してください。
- (10) 本大会中に起きた事故等については、主催者側は一切の責任を負いかねます。参加者はあらかじめ保険等に加入しておいてください。

新型コロナウイルス感染症の状況次第では、試合直前での大会の変更や延期、中止などもあり得ます。そのお知らせは、熊本県バドミントン協会中学部ホームページと八代市バドミントン協会中学部ホームページにて行います。FAXや電話での連絡は、原則行いません。大会直前、前日の夕方に連絡という場合もありますので、必ずホームページを確認してください。

※※※悪天候、災害時や緊急を要する際の連絡については、HPに掲載します。※※※

熊本県バドミントン協会中学部のHP
<https://keishisakai.wixsite.com/kumabad>

熊本県バドミントン協会→中学校部会→リンク→熊本県バドミントン協会中学部会ホームページ

※※※随時 確認をお願いします。※※※

令和3年度 第22回城南中学生新人バドミントン大会 兼熊本県中学生新人バドミントン大会（団体戦・個人戦）城南地区予選会

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について

- (1) 各チームの監督は、選手・保護者から『参加同意書』をとった上で、大会に申し込むこと。集まった『参加同意書』は各チームで保管をすること。保管期間は大会終了後1か月間とする。
- (2) 本大会に関わる全ての参加者（選手・監督・コーチまたはマネージャー・引率者等全て）は、本大会の前後2週間の行動を『行動履歴書』に記録し、各自で保管すること。万一、新型コロナウイルスの発症が認められた場合、感染ルートに関する情報を保健所等に提供しなければならないため、保管期間は大会終了後1か月間とする。
- (3) 各チームの監督は、大会当日、『健康状態確認シート(個人)』を用い、参加者全員の健康観察を行うこと。大会前2週間の健康状態と行動履歴を把握し、且つ、感染リスクが極めて低いと判断される参加者のみ入場を許可する。大会終了後1ヶ月間、各チームで保管すること。
- (4) 万一、健康状態と行動履歴において感染のリスクが高いと判断される場合は入場を自粛すること。子どもたちの命を守る観点から、慎重なご判断をお願いする。

- (5) 会場に入場できるのは「選手」「監督」「コーチまたはマネージャー」「顧問」とする。なお、今大会は、感染拡大防止の観点から保護者については入場を認めない。
- (6) 各チームの監督は、会場入口受付で会場入場者全員の健康状態をまとめた『参加者健康状態確認シート(団体)』を提出すること。名前がない場合は入場できないので、注意すること。
- (7) 全ての会場入場者は健康管理・維持に努めるとともに、『大会参加時の感染防止のチェックリスト』を参照し、感染防止に努めること。
- (8) 選手や応援者など関係者全員マスクの着用すること。ただし、プレー中の選手のマスク着用については、熱中症予防の観点から義務づけない。
- (9) 会場入場時とアリーナ入退場時は必ずアルコール手指消毒をすること。
- (10) 1時間おきに、更衣室・トイレのアルコール消毒を行う。
- (11) 更衣室は密にならないよう、使用の仕方のルールを徹底すること。
- (12) 手洗い場では石鹸で30秒以上洗うこと。
- (13) ロビーやソファが置いてある共有スペースは使用禁止とする。
- (14) 観客席は1つ席を空けて使用すること。
- (15) ゴミは各自の責任のもと、全て持ち帰ること。
- (16) アリーナのドアは開けて空気を流す予定。
- (17) ラインジャッジ席、コーティングシートは使用后、消毒を行う。
- (18) 試合時は握手はせず、お互い揃って一礼をする。
- (19) 大きな声での会話、すべての応援は禁止とする。拍手のみとする。
- (20) 感染防止のためにその他の措置が生じた場合、主催者の指示に従うこと。
- (21) 大会終了後2週間以内に大会参加者に新型コロナウイルスへの感染が確認された場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。